

小3理科 光と音のせいしつ

名前

問1 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどうなりますか。

1. 明るい部分の大きさがかわる。
2. 明るい部分の色が青色にかわる。
3. 明るい部分がすべて消えて暗くなる。
4. 明るい部分の大きさがまったくかわらない。

問2 楽器（がっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。

1. ふるえを完全に止める
2. ふるえを小さくする
3. ふるえを交互に変える
4. ふるえを大きくする

問3 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどうなりますか。

1. 明るくなり、温度が高くなる
2. 明るくなるが、温度は低くなる
3. 暗くなるが、温度は高くなる
4. 暗くなり、温度が低くなる

問4 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

1. 日光の強さ
2. 紙の色
3. 虫めがねと紙のきより
4. 虫めがねの大きさ

問5 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。

1. まっすぐに進む
2. ぐるぐる回りながら進む
3. 途中で止まって進まなくなる
4. 曲がりながら進む

問6 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。

1. あたたくくなっている
2. おおきくなっている
3. ふるえている
4. ひかっている

問7 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。

1. 上がる
2. 変わらない
3. 下がる
4. 下がってから上がる

問8 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。

1. 丸い円を描くように回っている
2. まっすぐな線のようになっている
3. 階段のようにカクカクと曲がっている
4. 波のようにうねうねと曲がっている

問9 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。

1. 暗くなり、温度が低くなる
2. 暗くなり、温度が高くなる
3. 明るさは変わらず、温度だけが低くなる
4. 明るくなり、温度が高くなる

問10 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。

1. まわりよりも明るくなる
2. まわりと何も変わらない
3. まわりよりも暗くなる
4. まわりよりもつめたくなる

問11 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。

1. 大きな音になる
2. 高い音になる
3. そのままつたわり続ける
4. つたわらなくなる

問12 太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。

1. ふるえが止まっている
2. 小さくふるえている
3. まったくふるえていない
4. 大きくふるえている

問13 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。

1. ものを強くたたく
2. ものを水につける
3. もののふるえを止める
4. ものを暗いところにおく

問14 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。

1. 明るくなるが、温度は低くなる
2. さらに明るくなり、さらに温度が高くなる
3. 暗くなり、温度が低くなる
4. 明るさは変わらないが、温度は低くなる

問15 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。

1. 暗くなり、つめたくなる
2. さらに明るくなり、あつくなる
3. 暗くなるが、あつくなる
4. 明るさは変わらず、つめたくなる

問16 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。

1. 光っている
2. ふるえている
3. あたたくくなっている
4. かたくなっている